

原市場聖書教会

NO. 783

週 報

年間聖句

**だからこそ、あなたがたはあらゆる熱意を傾けて、
信仰には徳を、徳には知識を、
知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、
敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。**

第二ペテロ 1章 5～7節



2020. 4. 5

主日礼拝

2020年 4月 5日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：本多節子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：若村めぐみ姉

賛	美	「主イエスの十字架の血で」	—	同
祈	り		司 会 者	
今月の賛美		「初めにおられた神のみことば」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	聖歌229番「おどろくばかりの」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			若村めぐみ姉	
賛	美	聖歌338番「いともよきものを」	—	同
聖書朗読		ローマ6章12節～23節	司 会 者	
説	教	「罪の報酬と神の賜物」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌396番「十字架の影に」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●礼拝後の昼食会は
4月いっぱいお休みとします。
自家焙煎珈琲をご用意しています。
ご自由にお交わり下さい。



「罪の報酬と神の賜物」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ6章12節～23節

12, ですから、あなたがたの死ぬべきからだを罪に支配させて、からだの欲望に従ってはいけません。

13, また、あなたがたの手足を不義の道具として罪に献げてはいけません。むしろ、死者の中から生かされた者としてあなたがた自身を神に献げ、また、あなたがたの手足を義の道具として神に献げなさい。

14, 罪があなたがたを支配することはないからです。あなたがたは律法の下にではなく、恵みの中にあるのです。

15, では、どうなのでしょう。私たちは律法の下にではなく、恵みの中にあるのだから、罪を犯そう、となるのでしょうか。決してそんなことはありません。

16, あなたがたは知らないのですか。あなたがたが自分自身を奴隷として献げて服従すれば、その服従する相手の奴隷となるのです。つまり、罪の奴隷となって死に至り、あるいは従順の奴隷となって義に至ります。

17, 神に感謝します。あなたがたは、かつては罪の奴隷でしたが、伝えられた教えの規範に心から服従し、

18, 罪から解放されて、義の奴隷となりました。

19, あなたがたの肉の弱さのために、私は人間的な言い方をしています。以前あなたがたは、自分の手足を汚れと不法の奴隷として献げて、不法に進みました。同じように、今はその手足を義の奴隷として献げて、聖潔に進みなさい。

20, あなたがたは、罪の奴隷であったとき、義については自由にふるまっていました。

21, ではそのころ、あなたがたはどんな実を得ましたか。今では恥ずかしく思っているものです。それらの行き着くところは死です。

22, しかし今は、罪から解放されて神の奴隷となり、聖潔に至る実を得ています。その行き着くところは永遠のいのちです。

23, 罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。

今月の賛美

46

初めにおられた神のみことば



1 はじめにおられた - かみのみことば - ほし
 2 うしなわれたもの - すくいだすため - てん
 3 はかを打ちやぶり - 死にしょうりして - とり



とつきと日を - つくられた主よ あな
 の御座をおり - ひととなられた御手
 こを引 き連れ - てんにのぼった ちち



たのみこえは - ぜんちをたもつ - そら
 を差しのべて - ひとをたすけた - けれ
 のまえに立ち - いまもとりなし - くに



と うみ と 地は - よろこびうたう -
 ど も十 字 架は - たえしのぼれた -
 ぐ にの たみを - みくにへまねく -

(くりかえし)



イエスは すくいぬし - 世のつくりぬ



し - みこえはぜんちにひびく

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

メッセージ要約

★先週語られたポイントを復習したいと思います。

まず第一は、「恵みがまし加わる為に罪の中にとどまるべきか?」と言う質問が出て来ることを想定して、パウロは決して恵みは「人の罪の量に対して比例するものではない」とパウロは語りました。私たちクリスチャンは、一度しっかりと罪に対して死んだはずだと語られました。

第二は、罪に対して死に、神に対して生きる者こそがクリスチャンである。

ということが語られました。それは、罪をイエス様の前にしっかりと告白し、イエス様の中にとどまる者こそがクリスチャンであると学びました。

第三は、キリストと共に死ぬこと（罪を悔い改める事）は、罪から解放され復活されたイエス様と共に生きる者へと変えられる。ということを知りました。

只今ちょうど受難週です。今年受難主は、コロナウイルスとの闘いもあり、大きな受難のなかにある2020年度幕開けとなっています。こんな時にこそ、いかに、私たちが自己中心な考えに立ち、自分勝手な行動することが、結局自分自身だけでなく、多くの人々を危険に導くかを経験させられています。

1. 神様から目をそらし自分の欲望に従うな!

聖書を見ていく時、旧約聖書の時代から人間が失敗する時と言うのは、神様から目をそらすときです。自分の知恵だけに頼ってしまう時です。自分の欲に従ってしまう時です。パウロは、神様から与えられた知恵と与えられた賜物によって、本当の神様の声に耳を傾けられなくなり、神様に目を向けられなくなっていました。そんな自分自身に気づいたのは、辛い経験をさせられたことによってでした。苦難や試練は、神様に目を向けるチャンスなのです。私たちそんな苦難から目をそらし、楽で広い門へと進むことがないようにしたいものです。イエス様は、マタイの福音書7章13節でこのように語っています「狭い門から入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広く、そこから入っていく者が多いのです。」とあります。大きな門に入ることは楽です。しかし、そこにはたくさんの危険が待っていること、滅びが待っていることを忘れず歩む者でありたいです。

2. 私たち自身の賜物を神に献げなさい。

第二に、私たちは、自分自身の賜物を自分の為だけに用いるならば神様からの祝福は受けられないのです。私たちクリスチャンは、神様にすべてをお献げしたはずなのです。私たちそれぞれ賜物は違うはずですが。その違う賜物をそれぞれが教会で神様にお献げする時、その教会は、神様の愛に満ちた体験が与えられるのです。神様の愛を人々を通して、見える形として体験させられ大きな祝福を受けることとなるのです。

3. 罪の奴隷から、義の奴隷に!

私たちは、イエス様と出会う前は、「罪の奴隷」であったとパウロは語っています。「奴隷」と聞きますと、こき使われているイメージがあるはずですが。罪の奴隷状態である時私たちは不思議と、「罪の奴隷」とは思ってもいないものなのです。逆に自分の力で自由に生き、充実しているかのよう錯覚している時のほうが多いのではないのでしょうか? そのように自分の力ですべてを勝ち取ってきた!と高慢な思いで進んでいる時こそ、悪魔の誘惑に簡単に流されてしまうこととなる危険があるのです。政治家などを見てもその人間の弱さが良く見えてきます。自分の力はすごいと人間がおごり高ぶってしまったとき、沢山の人を苦しめ傷つけるのです。結局その行先は、厳しいさばきと滅びが待っているのです。23節に「罪の報酬は死です。」とあります。神様から目をそらし自分勝手に生きることの報酬と言われるのです。報酬とは、かなり努力をして得るものです。自分勝手に自分の力で報酬を得ようとする行先は、死だと厳しく聖書は語っています。それよりも、素直に自分の罪を認め、しっかりと神様に目を向け恵みを受け取るならば、そこには神様の賜物がたっぷりあるというのです。「賜物」とは、「報酬」と違い、ただでいただけるものです。ですから、私たちは、神様に目を向け恵みを受け取るならば、その神様からいただけるプレゼントとは、「イエス・キリストにある永遠のいのち」なのです。この恵みを受け取る者でありたいです。

●まとめ

「罪の報酬と神の賜物」報酬か?賜物か?

私たちはどちらが欲しいでしょうか?報酬でしょうか?賜物でしょうか?

もちろん誰もが賜物をいただきたいと思えます。しかし、人間の社会では、しっかりと努力をして、自分の力で働きその報いとして報酬をいただく方がかっこいい!とされるものです。しかし、霊的な祝福を得るためには、その真逆で、神様からの一方的なプレゼントを受け取るこそが大切であるのです。そして、神様に感謝をすることが大切なのです。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆引き続き4月もコロナウィルス対策として、平日の集会、家庭集会はお休みとし日曜日の礼拝はおこないますが、賛美は一節のみ、聖餐式はお休みいたします。午後の昼食会、午後からの英会話や、子ども会は4月いっぱいお休みとします。また、熱がある方や、体調不良の方は、礼拝出席を無理せずラインにて礼拝を中継いたしますのでご利用ください。

また、礼拝堂に入られる時には、手の消毒をよろしくお願いいたします。

★礼拝中の席は、お隣とひと席空け、ゆとりをもってお座りください。

☆教会の台風被害雨漏り修理と、壁の塗り替え献金が満たされたため、3月9日より工事が始まっています。工期は一カ月半ほどです。工事が無事守られるようお祈りください。

☆イエス様の復活を感謝し私たちの神様への感謝の表れとして「イースター献金」をお献げしたいと思います。イースター献金袋をご用意しています。イースター献金にご利用ください。

4月の誕生日

3日 岡野あかね姉 18日 本多守兄 28日 佐藤裕子姉 30日 若村愛結歌ちゃん

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- | | | |
|-----------|---------------|-------------|
| ・4月6日(月) | NPO 法人あまやどり奉仕 | (場所：高麗聖書教会) |
| ・4月7日(火) | NPO 法人あまやどり奉仕 | (場所：高麗聖書教会) |
| ・4月8日(水) | NPO 法人あまやどり奉仕 | (場所：高麗聖書教会) |
| ・4月9日(木) | NPO 法人あまやどり奉仕 | (場所：高麗聖書教会) |
| ・4月10日(金) | NPO 法人あまやどり奉仕 | (場所：高麗聖書教会) |

本日午後の予定

☆礼拝後、昼食会はコロナ問題が落ち着くまでお休みいたします。

次週(4月12日<日>) イースター礼拝

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ28章11節～20節

説 教：「いつも共におられる主」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：「主はいま生きておられる」 今月の賛美「初めにおられた神のみことば」

聖歌171、聖歌195、聖歌172、聖歌383

受 付：関久美子姉 献金感謝祈祷：本多節子姉

先週の名集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
3月29日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	4人			4人
	礼 拝	4人	4人	6人	14人
	夕 礼 拝		お休みでした。		
4月1日(水)	祈 り 会		お休みでした。		

集会案内

4月8日(水)	祈 り 会	お休みいたします
4月12日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

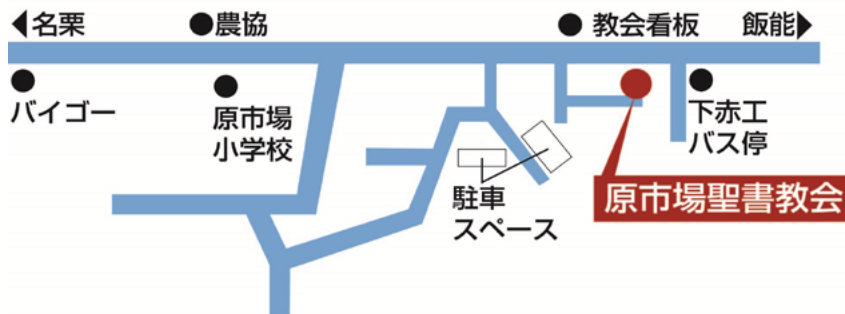
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッススペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁